

# 深田久弥が感じた、見た南アルプスの魅力

## 南アルプス市芦安山岳館 企画展

南アルプスと山梨の百名山 深田久弥の足跡

- 1923(大正12)年 5月 大菩薩嶺(浜田=のち田辺和雄ほか)
- 同 10月 金峰山、甲武信ヶ岳(友人と)
- 1926(大正15)年 5月 八ヶ岳(山崎不二夫、吉村恭一。硫黄岳で吉村が滑落死)
- 1932(昭和 7)年10月 鳳凰山(小林秀雄、今日出海。深田は今の尻をたたいて登らせた)
- 1935(昭和10)年 8月 光岳(田辺和雄)
- 1938(昭和13)年 夏 富士山(この翌年、深田は厳冬の剣ヶ峰から馬返しまでスキー滑降)
- 1939(昭和14)年 9月 甲斐駒ヶ岳
- 1957(昭和32)年 7月 瑞牆山(志げ子夫人、近藤信行ほか)
- 同 11月 雲取山
- 1960(昭和35)年 5月 聖岳(川喜田壮太郎、藤島敏男ほか)
- 同 10月 北岳、間ノ岳(志げ子夫人、藤島敏男ほか)
- 1961(昭和36)年10月 赤石岳、悪沢岳(藤島敏男ほか)
- 1962(昭和37)年 6月 塩見岳(小池宗夫ほか)
- 同 9月? 仙丈ヶ岳



すっきりとして品がある  
仙丈ヶ岳

一番代表的なピラミッド、一番綺麗な頂上  
甲斐駒ヶ岳

我が国でアルピニズムの最初の山  
鳳凰山

富士山の大通俗に対して、こちらは哲人的である  
北岳

白峰山脈と赤石山脈とのジョイントにふさわしい貫禄  
間ノ岳

他の三千米峰に伍しながら、どこかつつましやか  
塩見岳

個性の強い、南アルプス屈指の存在  
悪沢岳

寛容と威厳を兼ね備えた頂上  
南アルプスの宗家の風貌  
赤石岳

世俗を脱した高潔な山  
聖岳

南アルプスの英俊の気を取りめる山  
光岳

2011年 2012年  
6/18(土) ▶ 5/31(木)

### 南アルプス市芦安山岳館 企画展

主催  
南アルプス市芦安山岳館

共催  
山梨日日新聞社 山梨放送

後援  
NHK甲府放送局 テレビ山梨 朝日新聞甲府総局  
毎日新聞甲府支局 読売新聞甲府支局  
産経新聞甲府支局 芦安ファンクラブ

協力  
深田久弥 山の文化館(石川県) 環境省南アルプス自然保護官事務所  
環境省奥多摩自然保護官事務所  
国土交通省国土地理院関東測量事務所

開館 9時~17時(水曜・年末年始休館。夏期は無休)  
入館料のみ 大人200円 小人100円

#### MAP

南アルプス市  
芦安山岳館

